

## NGO 相談員出張サービス実施報告書

1. 企画名：講演会 「人権教育」
2. 実施者：特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン 松本謡子
3. 日時：2016年12月5日（月）13:05-14:45
4. 場所：新城市立作手中学校 愛知県新城市作手高里ブック田5
5. 参加者：中学1～3年生54名、教諭12名
6. 実施報告：

NGO 相談員として、中学1～3年生54名、教員12名を対象に、「人権教育」として途上国の子どもたちが直面している課題について、特に難民と水衛生を中心に紹介した。前半は世界の子子どもたちが直面する課題を紹介し、さらに難民の現状と水衛生に焦点を当て、シリア危機を中心に難民の子どもたちが置かれている現状を紹介した。また、安全な水へのアクセスが困難な子どもたちや水衛生課題が子どもの命を奪う要因になりうる現状を紹介した。後半は体育館へ移動し、難民の子どもたちのケースストーリーを元にしたロールプレイで難民の子どもを中心としたコミュニティの登場人物の役割カードを教材にグループごとに学びを深め、難民の子どもたちの抱える課題や解決方法について意見交換を行った。次に途上国で使用している5種類のタンクに実際に水を入れたものを使って水汲み体験を実施し、主体的に途上国の子どもたちを取り巻く水衛生の課題に目を向けた。

### 7. 所感：

NGO 相談員が難民の現状や水衛生の課題について、写真やケースストーリーを交えて具体的に紹介することにより、中学生が世界に目を向け、国際協力へ理解を深める機会としてもらうことができた。特に後半は難民のロールプレイや水汲み体験をグループごとに実施し、参加者が主体的に学びを深め、意見交換を行うことができた。「難民の人々は自分ではどうしようもない問題に振り回されている」「自分はどれだけ幸せな生活にぜいたくを言っているんだと思った」「同世代の人たちのために何かしなくてはという気持ちになった」等の感想も寄せられ、国際協力を身近に捉え、国際協力への積極的な関わりを持つという姿勢が見られた。

### 8. 別添（写真）



講演している様子



途上国で使用しているタンク使って水汲み体験を実施した様子

